



【新年のご挨拶】

仲町会会長 細川勝也

明けましておめでとうございます。新しい年を迎えて本年も元気で明るい押上一丁目仲町会の発展を期待し頑張っていきたいと心新たに決意を致しました。

昨年度は十二月に総務が企画した『昔の押上を語る会』に出席した。昔の押上を語る会』に出席した。昔の押上を語る会』に出席した。昔の押上を語る会』に出席した。

諸先輩の方々のお話を伺って、私達も少なからず後輩の方々にもこれから伝えていく必要があると痛感いたしました。

今年も気持ちを新たに皆様と一緒に新しい企画を考え、実行していく事にチャレンジしたいと思います。そして私達の住むこの押上一丁目仲町会にとって活力とゆとりのある二十一世紀にしたいものです。

「がんばりましょう！」

押上一丁目仲町会広報委員会  
責任者 五月女 稔  
第七号 十三年一月五日 発行  
題字 細川 勝也

【私の思い出(戦前編)】

駒崎 旭 元町会長

大正五年七月に栃木県小山市より当町会に移住しました。本所区内で一番古い牛島小学校へ入学しました。二年生の時に大正十二年九月一日の関東大震災に合い当町

も家の倒壊と火災で被害を受けました。余震があり線路は大丈夫という事で亀戸線の線路づたいに鉄橋を渡り父の実家の大宮へ歩いて行きました。そして半年後に父がバラックと言う粗末な建物を建て復興局へ就職しましたので、私も当町へ帰ってきました。

小学校へは今は埋め立てられましたが曳舟川を七本松橋と言う橋があり渡って通い、同校には新国劇の沢田正二郎の娘と息子も在籍していました。学校ではテッドボールと言うスポーツが盛んで六年生の時、本所区内小学校大会があり優勝し優勝旗を戴き大変うれしかったです。

又、水泳は江戸川の鉄橋の下で習いました。犬かきで泳げると黄色、のし、平泳ぎで赤色、百泳以上泳ぐと黒色の帽子と言う進級でした。夏の遊びは緑台で将棋、道路でペーゴマ、メンコ等を楽しみました。空にはシオカラトンボ、ムギワラトンボ、ギンヤンマ、秋には

赤トンボが群れをなして飛んで来ました。又、コウモリも飛来し草履や下駄を投げると地面まで追っかけてきました。私の家の隣と前にセルロイド工場と店がありました。昭和七年五月十五日(五・一五事件、犬養首相が暗殺された日)に火災が発生して、私の家の横に請地市場と二階が寄席でしたが近所の家共々焼失しました。隣には篠崎香様と言う町会長や石島様、海野様も住んで居ました。

押上駅周辺、都営地下鉄が出来た。夜は川縁に露店が毎日沢山出ていました。又、花見の頃は大きな衣類関係や石鹸関係の工場があり女工さん、従業員が仮装して集って駅や橋の上は人でいっぱいでした。行き先は荒川堤、江戸川堤でした。元ひがしんの横道までが本所区でどぶ川があり(とら橋)

その先が府下南葛飾郡でのち向島区となり、後に合併して墨田区となりました。とら橋とは原忠証券会社(地主でおとらさんと言う人がいて、その名を取ったのが橋の由来だそうです。とら橋通りは商店が沢山あり暮れともなれば足袋や衣類、下駄、食料を買う人で賑やかで人で溢れていました。皆様もご存知の笹川タビ店、斉藤たび店、吉田下駄屋のお店もありました。(つづく)

【二八会の十年】 沖山泰則

十年前のある日、井戸端会議をやっていました。中味は他町会には青年会や親睦会があつて町の中

間層の人達(三十代、四十代)がよくまとまって羨ましいということでした。そこで、この町でも有志を集めて何か行事を実行しようと言うことになりました。早速隣近所の二、三人の人達に声をかけますと快く仲間入りしてくれました。結局十二、三人集まりました。そこで、行事の内容を考えました。

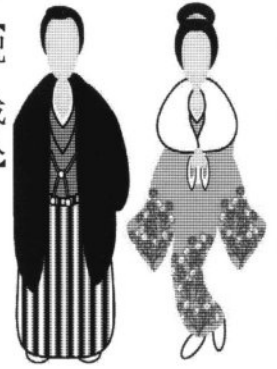
当初はもちつき大会を計画しましたが、道具の準備、作業の大変さ、人出不足等で止めになりました。それから種々の案が出ましたがとん汁ならば子供からお年寄りまで好物であろうということで決定したので。第一回はその年の十二月に開催しました。とん汁の量はズンドー一個分(百人分)を用意しました。町内の人には勿論のこと通りがかりの人に誰でも声をかけて食べてもらったのです。二年目になって有志の人も十八人になりました。そこで、月額千円づつ出し合い「二八会」と命名して、会

として正式には発足したのです。以来この行事が少しずつ皆様に浸透して盛んになって行きました。とん汁の量もズンドー二個(二百人分)に増えゲームの数も内容も工夫され模擬店もお餅、お好み焼き、焼きそば、最近ではいか焼きまで登場したのです。一八会としては、とん汁会は最大の行事なのです。会

の全員が内容に創意工夫をしてくれています。勿論、会としての収支は大赤字です。けれども、行事を無事に終えた充足感と皆様に喜んでいただけた奉仕的

爽快感が得られるのです。私達はこのことでもとん汁会を実施しているといつても過言ではありません。これからも、とん汁の会が親睦の行事であるという初心を忘れずに実行していきたいと思っております。これからも気軽に参加して下さいますようよろしくお願い申し上げます。





【祝 成人】

当町会で今年成人式を迎える方は女性二名、男性二名の計四名の方々です。おめでとうございます。

【OSJ】

十月十九日(木) 両国公会堂で墨老連主催の演芸大会に出場しました。

十一月一日(水) 区報のすみだ新聞の一面に、いつになっても

元気ではないもの、という見出しで九月二十八日(木)の輪投げ大会のOSJ出場者の写真がのりました。

た。トピックニュースです。

十一月十四日(火) 日帰り教養旅行で初公開の日光の三代將軍徳川家光公の大猷院御廟を拝観華麗な建造物と美しい紅葉を見、感嘆いたしました。ウエスタン村での昼食。良い旅でした。

十一月二十二日(水) 歩け歩け大会 お台場海浜公園より太陽の広場迄たった三km。チョット海風が冷たかったがレインボーブリッジを横目に見ながら楽しく歩きました。我がOSJは速度が早いです。健康に乾杯。

十一月二十六日(日) 本年度最後のお誕生日会お茶とお菓子、チョットのアルコールで楽しくすごしました。

墨老連には例えば健康部・奉仕部・厚生部等色々な部があり各老人会長が各部に配属されて居ります。又もう一つ女性委員会という組織もあります。

十一月二十八日(火) 奉仕部と女性委員会とが協力して「七十五才以上の一人暮らし」の方々を招待して「ふれあい交流会」を曳舟文化センター二階にて行いました。すみだ新聞でお知らせを出しました。定員五十人がオーバーし六十人となりました。

十四のテーブルの上にはのり巻き、サンドイッチ、果物等盛りつけ女性委員の方々お得意の踊り、手品、詩吟が出て全員で歌を謡い、手をつないでフォークダンス終わりにすみだ首頭とビンゴゲーム等沢山のおたのしみがあり賑やかな

ひとときで「ふれあい」が出来ました。毎年あるとの事です。OSJの方々参加してみませんか。

十二月十六日(土) OSJ忘年会を致しました。草津亭のお弁当サラダ他豪華景品のビンゴ等で遊び二〇〇〇年を締めました。

【婦人会】

毎年、恒例の新年会を平成十三年一月二十三日(火)午後六時より中華料理「モガミ」にて行います。詳細は別途お知らせいたしますので、多数のご参加をお待ちしております。

【子供会】

子供会 登校班の朝 朝、七時五十分、沖山牛乳の登校班集合場所には、押上一丁目仲町会の町内とそれより少し遠くから来る数名を含め、続々と子供達が集合してきます。元気に「おはよう」と言う子、にっこりと挨拶をする子、ちよつぷりにはかんで挨拶をする子など、様々です。

みんなが集合するまでの間は、ほんの十分間しかありませんが、子供たちはじやれあつたり、お話をしたり、静かにみんなの様子を見ながら待っていたりします。同時に集まってきたご父母の方々は、そんな子供たちの様子を見ては、今日も元気だと一安心します。子供会の連絡事がこの時を利用して行われることしばしばあります。また、誰かが風邪などで欠席を

する時は主に同じクラスや学年の子が連絡帳を持って行ってくれるので、各家庭のご家族が頼みにやっけて来ます。すると、頼まれた子はランドセルに連絡帳を入れて、担任の先生に届けるように持っていつてくれます。(帰りは担任の先生が自宅の近い子に頼んで本人の家に届けられます。)

さて、八時になると「並んで下さい。」の掛け声で二列に並びます。そして、班長さん(主に六年生)の「おはようございます。」の挨拶で、いよいよ旗振り当番の父母一名と共に出発します。父母の方々は「行ってらっしゃい。」と見送りをします。毎日、淡々としてはいますが、こうして一日が始まります。

最後に、日頃より、町会の方々には町ぐるみで子供たちのことを暖かく見守って下さり、ありがとうございます。今後とも、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



誰だかわかりますか???

皆さんご存知ですか?

- 一、ピン
  - 二、ノの字
  - 三、ゲタ
  - 四、ダリ
  - 五、メの字
  - 六、ロンの字
  - 七、セイナン
  - 八、バンド
  - 九、キワ
  - 十、ヨロズ
- ア キ ナ イ ノ ワ カ エ ビ ス

※これは関係者の業界用語です。周囲の客の前で合計金額を言うのを避けた心遣いが読み取れます。組み合わせで数字を作ります。

例えば「ピンとキワ、ゲタ」は一万九千三百円を意味します。

3月までの町会行事予定

- 1月5日 新年名刺交歓会
- 1月8日 成人の日
- 2月中旬 特別区交通災害共済加入申込

寿司業界で使われる用語ですが、このいわれ等どなたかご存知ありませんか?